

対グレナダ無償資金協力（経済社会開発計画（水産分野の機材調達）E/N署名式

2019年10月17日

10月17日、グレナダ外務省で、水産分野の機材調達のための2億円を供与する無償資金協力に関する署名式が行われました。書簡は平山大使及びデービッド外務大臣の間で署名、交換されました。

式典の中で、平山大使は、海洋資源を持続可能な形で利用することは両国のような島国には非常に重要であり、その価値観に基づき、日本は水産を優先支援分野としている、今回の支援は両国関係を更に強化すると確信する、調達機材は、適切に維持管理・有効利用されることが重要であると述べました。

デービッド外務大臣からは今回の支援を含め、日本のグレナダへの支援には深く感謝している、日本の支援は水産分野が中心であり、当国の広大な経済水域を活かし、海洋資源の利用や沿岸地域の開発を進めていきたい、海洋資源の持続可能な形での利用は支持する、提供機材の適切案利用及び管理には細心の注意を払っていくと述べました。

日本政府は、今後ともカリブ各国との友好関係と相互理解を促進し、小島嶼国特有の脆弱性の克服を図るため、防災、環境、エネルギー、廃棄物処理及び水産分野に対する支援を実施していく考えです。



平山大使及びデービッド外務大臣による署名



平山大使及びデービッド外務大臣による書簡交換